

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 381519

Vフロン#100H中塗

- 塗料名 ふっ素樹脂塗料用中塗
- 規格 鋼道路橋塗装用塗料標準 (2014)
JIS K 5659:2018 鋼構造物耐候性塗料A種 中塗り塗料
- 特徴
 - ふっ素樹脂系上塗塗料との付着性にすぐれている。
 - 刷毛塗り、エアレス塗装時の作業性にすぐれている。
 - 付着性が良好である。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	18kg セット(主剤 15.3kg、硬化剤 2.7kg)					
色相	白、各色					
光沢	3分つや					
密度 (23°C)	塗料	1.45 (白)				
	揮発分	0.87				
加熱残分	68% (白)					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	3時間	2時間	1時間	40分	30分
	半硬化	15時間	12時間	10時間	7時間	5時間
標準膜厚	30 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容		
素地調整*	-		
調合法	主剤 85部、硬化剤 15部 (重量比)		
可使用時間*	20°C	30°C	
	5時間以内	3時間以内	
温度・湿度制限*	気温: 5°C以下、湿度: 85RH%以上		
使用シンナー	Vフロン#100H中塗用シンナー 及び同夏型		
塗装方法	塗装方法*	刷毛、ローラー塗装	エアレス塗装
	希釈率*	10%以下	20%以下
	標準使用量*	140g/m ²	170g/m ²
	目標膜厚*	30 μm	30 μm
	ウエット管理膜厚	75 μm	75 μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.4~0.5MPa (4~5kg/cm ²)、 2次圧 12~15MPa (120~150kg/cm ²) チップ No. 163-515~617		
塗装間隔* (20°C)	最小	1日	
	最大	10日	

注) *は「鋼道路橋防食便覧 塗装編」による。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 希釈には、必ずVフロン#100H中塗用シンナーを使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	-	-

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2024.03

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。